

資料名	条項等	質問内容	回答内容
募集要項	6	上限額の記載があるが、参加者全員が上限額を上回った場合はどうなるか。	その場合は、募集要項12(2)にあるとおり、全ての参加者の提案が無効となります。
募集要項	7	応募にあたっては、申込用紙は無く、企画提案書一式の提出をもって応募となるか。	お見込みの通り。
募集要項	9	質問への回答は取りまとめ後に一括か、随時か。	随時、県HP上に回答します。
募集要項	10(1)	企画提案書一式(ガイドのサンプル含む)のサイズ(A4またはA3等)の指定はありますか。	募集要項10(1)ア、ウ、エ、オで規定しています様式については、A4サイズのまま作成ください。 募集要項10(1)イで規定しています企画提案書(任意様式)については、ガイドのサンプルも含めて用紙サイズの指定はありません。
募集要項	10(1)イ	業務スケジュールについて、仕様書では発行日が「協議のうえ決定する。」となっているが、何日を納入日として設定すればよいか。	各事業者にて、見込まれる業務スケジュールを踏まえて納入日を設定してください。ただし、委託期間である令和9年2月26日(金)までの間で設定すること。
募集要項	10(1)イ	提出するサンプルは「マットコート紙 90kg」を使用するのか。	サンプルについては、通常のコピー用紙等で可。
募集要項	10(1)イ	サンプルは広報原稿案をベースに作成するのか、それとも新規に作成するのか。また、英語版も同様の扱いか。	広報原稿案をベースに作成してください。英語版ややさしい日本語版も同様。なお、業者判断で、表現の修正や加筆等は可能。
募集要項	10(1)イ	日本語版は5パターン作成するが、重複する部分は1部のみの作成でよいか。	お見込みの通り。 日本語版については、1種類(地域は任意)を8ページ分作成していただき、残りの4種類については、2ページ部分のみの作成で可とする。 ※1ページ部分は軽微な差異なため省略可とします。
募集要項	10(1)イ	15頁以内との記載があるが、ガイドのサンプルを含めると、15頁に収まらないが、どうすればよいか。	ガイドのサンプルは15頁に含めない取扱いとします。 募集要項の該当部分については、令和8年6月5日に修正済み。
募集要項	13(10)	業務の一部を再委託する場合とあるが、企画提案の段階で、再委託先の報告は必要か。	業務見込みの確認に必要な情報ですので、募集要項10(1)イにある企画提案説明書にて報告をしてください。
募集要項	別添 評価基準	評価項目に「外国人対応」があるが、日本語から英語への翻訳は事業者が行なうのか。	「英語版」及び「やさしい日本語版」についても広報原稿案を作成済みであり、記載されている文言をそのまま行うことが可能。なお、広報原稿案を参考に、事業者の判断においてより良い表現等に修正することは可能であり、内容によっては加点の対象となる。
募集要項	別添 評価基準	所要経費の配点方法は、最低見積額の業者が満点を取得し、その他の業者については「0点となる方式」なのか、あるいは「順位や価格差に応じて段階的または比率的に配点される方式」なのかをご教示いただけますでしょうか。	所要経費については、予算内であることに加え、算出根拠の明示を評価ポイントとしています。見積額の高低のみで配点するわけではありません。
団体概要		県入札参加資格登録番号の記載欄があるが、ここに記載するのは「委託」と「物品」どちらの番号か。	「委託」の番号を記載ください。
仕様書	3(1)	平成28年度に作成した「ちば地震防災ガイド」及び令和6・7年度地震被害想定調査業務にて作成した広報原稿案を参考とすること。とありますが、ちば地震防災ガイド案(日本語).pptx 2ページ目の下段【千葉県で想定している地震のタイプと特徴】と、ちば地震防災ガイド案(日本語・地域部分).pptx 2ページ目の同部分に差異がありますが両方掲載するのでしょうか。	両方掲載は不要です。各事業者の判断で掲載内容を決定してください。
仕様書	3(1)	平成28年度に作成した「ちば地震防災ガイド」及び令和6・7年度地震被害想定調査業務にて作成した広報原稿案を参考とすること。とありますが、掲載されている内容は全て入れなければならないのでしょうか。	あくまで参考としていただくものですので、必ず全内容を入れなければいけないものではありません。掲載内容の変更については各事業者の判断で決定してください。
仕様書	3(3)	各地域の特性にあわせた、被害状況を記載し、それに対応した事前の備えや発災時の対処法などを記載すること。に重点を置き、内容の一部を変更することはよろしいのでしょうか。	変更可です。掲載内容の変更については各事業者の判断で決定してください。

仕様書	3 (5)	チーバくんのデザインについて、防災頭巾やヘルメットなどをかぶせるなどの改変を加えてもよろしいでしょうか。また紙面デザインに合わせてチーバくんの色を変えることは可能でしょうか。	チーバくんデザインの利用については、千葉県総合企画部報道広報課が発行しています、「チーバくんデザインガイドマニュアル」及び「「チーバくん」デザイン等使用取扱要領」に従います。原則、チーバくんデザインの改変は認められません。 参考URL： https://www.pref.chiba.lg.jp/kouhou/miryoku/chi-ba-kun/designsiyou.html
仕様書	4	(1) アにある「1回折り」と(5) ウにある「二つ折り」とはどういうものか。	「1回折り」は印刷したものを縦に折り、見開きで左右2ページになったパンフレット状態です。 「二つ折り」は1回折したものを横に折った状態です。  1回折り  二つ折り
仕様書	4 (1)	タブロイド版とはD4 (縦406mm×横272mm 断裁無し) でよろしいでしょうか。	お見込みの通り。平成28年度作成したものと同サイズです。
仕様書	4 (1)	日本語版は地域版ごとに5パターンとあるが、地域版ごとのページが該当するか。	1ページ目(表紙)及び2ページ目(地域のリスク)が該当。1ページ目はページ中央部に記載の地域名及びページ左下のエリア表示を記載しています。2ページ目については、地域ごとの特徴に合わせて記載を変更しますので、こちらについては広報原稿案を作成済みです。
仕様書	4 (1)	英語版とやさしい日本語版には地域ごとのページはあるか。	英語版及びやさしい日本語版は地域版を作成しないため、地域ごとのページはありません。
仕様書	4 (2)	発行日については協議することとなっているが、県で想定している日付はあるか。	11月5日の「津波防災の日」を候補日として検討しているが、あくまで受託業者との協議の上で決定するものとしています。
仕様書	4 (4)	色校正の際に使用する紙は、4 (1) イに記載のある「マットコート紙 90kg」か。	お見込みの通り。色校正の際には「マットコート紙 90kg」をご使用ください。
仕様書	4 (5)	梱包は適量上下あて紙結束(あて紙は白紙)でよろしいでしょうか。	内容物の「折れ・しわ防止」がされていれば梱包方法に指定はありません。ご提示いただいた方法なら可となります。
仕様書	4 (5)	D4/8P(日本語版)5種の部数内訳(過去実績)をご提供いただくことはできますでしょうか。	平成28年度の作成実績は、北西部版979,690部、中央部版519,135部、北部版279,330部、東部版214,295部、南部版70,550部の合計2,063,000部です。ここから新聞折り込み、関係機関及び県庁への納品をしています。
仕様書	4 (5)	71ヶ所、146,000部の納品は午前中指定でしょうか。午後納品でもよろしいでしょうか。段ボール箱入れ必須になりますでしょうか。クラフト梱包でもよろしいでしょうか。	関係機関への納品については、時間指定はありません。また、クラフト梱包も可とします。
仕様書	4 (5)	D5へ二つ折の県庁様納品は、午前中必着でしょうか。クラフト梱包でもよろしいでしょうか。	県庁への納品については、時間指定はありません。また、クラフト梱包も可とします。
仕様書	4 (5)	D5へ二つ折りする部数は34,000部となりますが、部数内訳(過去実績)をいただくことはできますでしょうか。	平成28年度の県庁への納品実績は、北西部版36,210部、中央部版18,800部、北部版10,200部、東部版8,000部、南部版2,900部の合計76,110部です。
仕様書	4 (6)	配付地域を5地域に分けているが、所在している地域とは別の地域にも配送している新聞販売店があると思われるが、その場合、折り込み予定部数の報告は、所在地域分として扱うのか、それとも、別地域に配送する分は別計上となるか。 (例えば、「ア 千葉県北西部」に所在する新聞販売店が、「イ 千葉県中央部」の住民宅にも配送している場合)	別で計上してください。1つの新聞販売店で、「○部折り込み」ではなく、「北西部版を○部、中央部版を△部」といった報告となる。